

歓迎の言葉

武家屋敷門や校庭の桜が皆さんのご入学をお祝いするかのようです。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。みなさんのご入学を心より歓迎いたします。新入生オリエンテーションでは、私服を着て講堂に座っていた皆さん。今こうして、同じ第一制服に身を包み、お会いできたことをとても嬉しく思っています。

みなさんは、どのような思いでこの講堂に座っているのでしょうか。これから始まる新しい中学校生活への期待が膨らむ一方で、未知の環境への不安や緊張もあるでしょう。私もそうでした。そのような新しい山脇生に、私から「誠実」と「感謝」の二つの言葉を贈ります。誠実とは、「他人や仕事に対して、真面目で真心がこもっている」ということです。これからたくさんの壁にぶつかるでしょう。辛くて苦しいこともあるかもしれません。そのような時こそ、常に誠実に物事に取り組んでください。そうすればきっと、あなたの誠実さが自分を助けることでしょう。そして、感謝の気持ちを忘れないでください。今まで歩んできた道は決して一人ではなく、ご家族や先生方、友達が存在があったことでしょう。これから新たな出会いがたくさん待っています。だからこそ、一歩立ち止まって、今まで支えてくださった方々に感謝の気持ちを伝えてみてください。そしてその気持ちをこれからもずっと持ち続けていてください。

さて、三年前に入学した私も、同じように西川校長先生から言葉を頂きました。改めて今回振り返り、私の心に一番響いた言葉を紹介します。「中高時代のチャレンジと失敗の数は、あなたの枝を強くし、志をつくり、少々の雨風では折れない幹を育てます。」私はこの西川校長先生からの言葉を胸に、三年間、先生方の温かい支えの中でたくさんの挑戦を積み重ねてきました。私も高校に入学し、みなさんと同じ一年生です。北極星の如く見失うことのない志を、これから一緒に追いかけていきましょう。

みなさんの学園生活が輝かしいものでありますように。

令和七年四月八日

山脇学園中学校

令和六年度生徒会会長